

I 平成27年度基本方針

当財団は、公益財団法人として「自律と貢献の公益経営」を目指し、「文化及び芸術の振興に関する事業」、「青少年の健全な育成に関する事業」、「生涯学習活動の推進に関する事業」を3つの根幹事業と位置付け、「創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現への寄与」に向けて、公益目的事業を推進しております。

平成27年度は、新規業務として豊田市放課後児童健全育成事業「放課後児童クラブの運営」に取り組みます。この事業は、当財団の強みである「文化芸術振興」「青少年健全育成」のノウハウを活かし、今まで実施されていないプログラムを放課後児童クラブに届け、青少年の育成を推進し、より中身の濃い運営をしてまいります。また、青少年センターが産業文化センター内に移転し、青少年健全育成の拠点として新たにスタートします。青少年センターと産業文化センターが連携することで、両施設を財団が運営しているメリットを最大限にアピールし、新たな事業提案を積極的に実施してまいります。

また、交流館運営においては、「交流館運営基本方針」で示されているとおり、各交流館が地域の実情を見つめ直すとともに、地域内の各層により広げた活動を展開していくことが重点取り組みとなります。

さらに、昨年度、自律化プロジェクトにより取り組んだ「公益経営戦略ビジョン」の進捗状況の確認と見直しを行った結果を踏まえ、取り組みが遅れている項目については、スピードアップを図り、目標達成を進めてまいります。

さて、最近の経済状況を分析しますと、景気回復基調が見られるものの、厳しい情勢も予想されます。平成27年度は、豊田市が掲げる「市民一人ひとりが自ら学び、人と地域が共に育ちあう教育の実現」を目指して、以下に掲げる基本方針に基づき、役職員一丸となって公益の担い手としての責任を果たすべく、努力を重ねてまいります。

1 市民文化の推進

- 「文化芸術振興計画」の基本理念「ふるさとの文化を継承し、新たな文化を創造して、人が輝き誇りがもてるまちづくりをめざす。」を指針に、文化・芸術と出会う機会の充実、文化・芸術活動の機会の提供、文化振興を担う人材の育成・活用に重点を置き、事業を実施します。
- コンサートホールでは、指揮者・小澤征爾が総監督を務める日本を代表する室内オーケストラ「水戸室内管弦楽団」、結成60年を超える世界で最も有名な弦楽アンサンブルの「イ・ムジチ合奏団」、モーツァルト作品を得意とする「ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場」のオペラ、名実ともに日本のジャズ界をリードする巨匠「北村英治」のジャズコンサート、本場スペインから伝統の「フラメンコ」、ドイツの著名なオルガニスト「ヘルムート・ドイチュ」のオルガン・リサイタル、ハンガリーの名門オペレッタ劇場によるニューイヤー・コンサートなど、ホールの特性を活かした質の高いコンサートを開催します。

能楽堂では、歌舞伎「勧進帳」の原曲である能「安宅」、源氏物語ゆかりの能「野宮」と女優・檀ふみによる朗読、中国の伝統芸能「京劇」、人気の野村万作、萬斎による狂言などを開催。

また、一部の公演には**事前講座**と**イヤホンガイド**を実施して初心者でも楽しめる工夫をしつつ、個性ある魅力的な事業を行います。

好評の招聘アーティストや能楽師などによる市内小中学校等への「**アウトリーチ事業**」では、中学校の合唱コンクール練習時期に合わせ、「**東京混声合唱団**」による学校訪問を実施します。

また、親子での来場者が増加したワンコイン60分コンサート「**かーくラシック**」を引き続き夜間に開催し、幅広い市民層が楽しめる機会を提供します。

- また、市民文化会館では、文化芸術の良さを身近に感じる機会として「**松竹大歌舞伎公演**」、「**宝塚歌劇団公演**」、良質な伝統芸能に親しむ機会として「**とよた寄席**」などの鑑賞事業をバランスよく提供します。その他として、より充実した事業展開を図る「**文化講演会**」などの事業や、文化会館に触れるきっかけづくりと親しみやすさをアピールする「**舞台ウラ探検**」、市民も体験参加でき、職員の危機管理能力を高める「**避難訓練コンサート**」を実施します。
- 伝統文化の継承と地域活性化のため、地芝居保存団体との交流を目的とする「**全国地芝居サミット**」、地域住民とともに地域の文化資源である農村舞台を活用した「**農村舞台アートプロジェクト2015**」、文化団体や市民の発表の場として「**とよた市民芸能交流大会**」などを実施することにより、文化・芸術活動の機会の提供と質の向上に努めます。また、子どもたちが文化・芸術に出会う機会の充実を図るとともに、文化活動者の社会貢献の場とすることを目的として市内小中学校を対象に「**文化活動者派遣事業**」を実施します。
- 次世代の文化を担う子どもたちの育成として、演劇を通して創造力や表現力を培う「**こども創造劇場**」、地域における舞台芸術分野での文化・芸術ボランティアの中核となる人材育成として「**演劇アカデミー**」を実施します。また、文化活動者のスキル、知識や経験を活かす「**夏休みこども博覧会**」、ものづくりを通して技術・技能の習得と普及を目的とする「**全国竹とんぼ競技大会**」などを実施することにより、文化・芸術に関する人材の育成・活用を図ります。

2 青少年健全育成の推進

- 再整備された青少年センターでは、新たな利用者層の開拓を狙いとした「**(仮称) 若者フェス**」を開催するとともに、「**自立支援ジョブトレ事業**」、「**クリスマスパーティー**」、「**ユースサポータークラブ**」、「**高校生ボランティアスクール**」、「**大学生共働事業**」などを通して、青年が抱える様々な問題解決、青少年サークル・学生との連携強化に努め、街中の青少年活動の拠点施設としての期待に応えます。その他にも「**豊田市青少年団体傷害互助会事業**」、「**レクリエーション団体指導者派遣**」、「**レクリエーション入門講座**」を実施し、地域における青少年育成活動を支援します。
- 総合野外センターでは、「**山の子学級**」「**六所のつどい**」「**チャレンジキャンプ**」などの事業や、「**親子 de キャンプ**」「**ファミリーキャンプ**」などの親子ふれあい体験活動を通して、主体性や豊かな情操を備えた、心身共に健全な青少年の育成を図ります。また、大学生の社会参加を支援する事業として、大学生が企画運営する「**キッズキャンプ**」を実施し、青年指導者の育成に取り組みます。
- 産業文化センター（とよた科学体験館）では、宇宙飛行士養成訓練を体験する「**宇宙飛行士ワークショップ**」、天文や宇宙科学の知識を競い合う「**第2回小中学生天文クイズ**」など、青少年の科学やものづくりに対する知的好奇心を高め、創造力の育成を図ります。

また、中学・高校の科学部の活動を支援する「サイエンススクール」では、「サイエンスショーコンテスト」を実施し、成果発表の機会と交流の場を提供します。

- 放課後児童クラブでは、青少年の健全な育成の推進を図ることを目的に、従来の運営に加えて、当財団の強みである「文化芸術振興」「青少年健全育成」「科学体験やものづくり」「地域の人財資源の活用」などのノウハウを活かし、子どもたちに様々な事業や体験活動を提供します。
- 藤岡中央児童館の閉館に伴い、新たな事業として「飯野地区子どもの居場所づくり」にも取り組みます。併設する飯野小学校放課後児童クラブや地域住民の方々と連携し、魅力ある居場所を提供します。

3 生涯学習活動の推進と地域活動の支援

- 豊田市の交流館運営基本方針に掲げる「地域づくりへの柔軟な支援」を推進するため、コミュニティ会議、自治区、地域会議などと連携し、市民が主体的に継続して地域活動を行なうための核となる人材の育成と地域の人と人をつなげ地域活動の輪を育てることを目的とした事業を行います。
- 交流館や地域の活性化を目的に、猿投台交流館及び松平交流館をモデル交流館に指定し、「民間事業者を活用した交流館の活性化事業」を実施する中で、新しい取り組みとしての事業が円滑に推進できるようさまざまな工夫を加えるとともに、今後の展開を見据えた事業の検証を行います。
- 交流館ごとに、さまざまな地域資源情報を収集し、整理することにより、交流館職員が地域資源のコーディネートに活用できるよう、地域の特徴、地域資源、地域ニーズなどをまとめた「地域カルテ」を作成します。
- 青少年センターと連携し、各交流館の特色を活かす中で、子どもの自主性・社会性を育て、地域との結びつきを深めることを目的に「(仮称)井郷キッズタウン」及び「(仮称)益富キッズタウン」を実施します。
- 各交流館独自に作成していたホームページを平成26年度、交流館職員による制作委員会において見直しを行い、平成27年4月より、すべての交流館情報のポータル（入口）ページを設置し、各交流館の講座情報や自主グループ情報の検索機能などを加えた、わかりやすい統一されたデザインの「新ホームページ」にリニューアルします。そして、「新ホームページ」を使って最新の情報を発信することに努めるとともに、各交流館が工夫を凝らした独自のページを活用し、地域の特徴を活かした、より親しまれるホームページの運営をします。
- 住民同士のふれあいと交流により地域の絆の大切さを深め、地域力を引き出すため、コミュニティ会議や地域で活動する団体などと共働で「生涯学習フェスティバル 交流館祭・ふれあいまつり」を開催します。

4 自律した財団経営の推進

- 業務に必要な技術や知識を身につける機会を広げ、専門性の向上を図るため、昨年度に引き続き一般財団法人地域創造及び豊田市役所生涯学習課（平成27年度派遣先：ものづくりサポートセンター）への職員派遣を継続します。
- 職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得10か条」の実践による市民サービスの向上を図るとともに、「人財育成プラン」に沿った研修を実施します。
- 現在の賛助会員の継続加入はもとより、新たに財団を支援していただける賛助会員の募集を強化し、支援者の拡大を目指します。文化情報誌「カレント」や財団のホームページへの広告掲載方法を見直し、広告料収入の増額を図るとともに、新たな自己財源の獲得手段を検討し、実施していくことで財政基盤の安定化を図ります。また、基本財産等の運用利息に対する財団運営への充当割合の減となる見直しを市に要望します。
- 一般職員の再任用制度及び特別任用職員の再雇用制度を適正に運用し、ベテラン職員が長年にわたり培ってきた知識・経験が発揮できる環境を作ります。

Ⅱ 平成27年度事業計画

【1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業：定款第4条第1号事業】

音楽専門ホールを始めとする文化施設等を活用し、文化・芸術の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や主催公演、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会を実施することで、市民の方々に文化・芸術に直接触れる機会と場を提供し、質の高い文化・芸術の創造と発信、普及を図ります。

（1）文化・芸術に触れる機会を提供する事業

主な事業

○ 農村舞台アートプロジェクト2015（文化事業課）

全国的にも例のない地域の文化財を活用した、地域発信のアートプロジェクトとして、農村舞台を活用した取組みを実施します。27年度は、農村舞台を「劇場」として活用する「ライブ」を中心に、地域住民と共働で開催し、伝統文化の再生や地域の活性化を図ります。

○ 安藤和久 豊田芸術選奨受賞記念展（文化事業課）

芸術に触れ合う機会として、平成25年度豊田芸術選奨を受賞された紙漆工芸作家の安藤和久氏の芸術を広く市民の方々に紹介します。

○ 全国地芝居サミット（文化事業課）

（公社）全日本郷土芸能協会と共催し、伝統文化の継承及び地域文化の活性化と地芝居保存団体の交流を目的とする全国サミットを開催します。豊田市における歌舞伎4団体及び地芝居保存活動と農村舞台群を全国に発信することで、この地域が誇る地芝居など伝統文化を広くアピールするとともに地芝居を伝え続ける人々のネットワークを広げます。

○ こどもによる日本の伝統芸能（文化事業課）

地域や小中学校で日本の伝統芸能を学ぶ子どもたちを集め発表する機会を提供することで、後世への伝統芸能の継承と人材育成を目指します。また、青少年センターの「こども茶華道教室」も同時開催し、事業相互の参加者の交流や新たな体験の機会を提供します。

○ 松竹大歌舞伎公演（市民文化会館）

庶民の娯楽として江戸時代から親しまれてきた歌舞伎、長い伝統に培われた優れた文化芸術を市民ニーズに応えるべく16年ぶりに招聘します。内容は、「四代目中村鴈治郎」の襲名披露公演で、演目は「双蝶々曲輪日記～引窓」他です。また、この大歌舞伎公演をもっと身近に気軽に触れていただくための入門講座「葛西聖司プレセミナー」を事前開催いたします。昨年の歌舞伎事業に引き続き、地元の歌舞伎保存会とも連携協力し事業を推進します。

○ 水戸室内管弦楽団（コンサートホール・能楽堂）

指揮者・小澤征爾が総監督を務める日本を代表する室内オーケストラ「水戸室内管弦楽団」によるモーツァルトの交響曲40番「ジュピター」など名曲プログラムのコンサートを開催します。

○ 特別公演「さつき能」（コンサートホール・能楽堂）

歌舞伎「勧進帳」の原曲となる能の大曲「安宅」を観世流シテ方の名手、観世鍔之丞が演じます。また、初心者にも楽しんでいただくため事前講座も実施します。

【2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業：定款第4条第2号事業】

文化・芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者・参加者を募り、講座・体験活動・競技会を通して、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る事業を実施します。

（1）文化・芸術に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

主な事業

○ 舞台芸術人材育成事業 とよた演劇アカデミー（文化事業課）

総合舞台芸術である演劇を通して、演出、プロデュース、広報など舞台制作一般を学ぶ機会を提供し、若者世代の文化振興と地域における文化・芸術ボランティアの中核となる人材育成を図ります。

○ 「みんなで歌おう懐かしい歌を」～外国からの音楽～（コンサートホール・能楽堂）

ポピュラー、ウエスタン、ミュージカル、映画音楽、ジャズまで、懐かしい歌のオリジナルを聴き、共に歌う聴衆参加型講座を開催します。

○ 能狂言が見たくなる講座（コンサートホール・能楽堂）

能狂言に関連した周辺分野から講師をお迎えして、様々な角度から能狂言の楽しみ方をお話していただく講座。初めて見る人も、さらにもっと楽しみたい方にも興味深い内容で、能狂言に対する関心を高めます。

（2）文化・芸術の様々な技能の習得を目標とした体験活動を行う事業

主な事業

○ 文化活動者派遣事業（文化事業課）

市内の小中学校を対象に、日本の伝統的な和楽器、日本舞踊、音楽、演劇、美術などの活動者を派遣し、芸術を鑑賞したり、実際に体験したりすることで、日本の伝統文化や芸術に対する理解を深め、伝統文化や芸術の良さを見直す機会を提供します。また活動者と小中学校の活動を円滑に行えるよう、コーディネーターとして双方のサポートを丁寧に行います。

○ こどものアート体験プログラム（文化事業課）

市内を中心に活躍する文化活動家（アーティスト）を講師に迎え、子どもたちが興味を抱いて気軽に文化芸術に参加できるアート体験をワークショップ形式で運営し、次代を担う子どもたちの文化活動に出会う機会を提供します。また、交流館などと連携してアート体験で作った作品を展示し市民に見ていただく機会を提供します。

○ **パイプオルガンを楽しむための講座（コンサートホール・能楽堂）**

パイプオルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうため映像や演奏を交えた3回シリーズの講座を開催します。

（３）文化・芸術に関する技術・技能の習得を目的とした競技会を行う事業

主な事業

○ **第54回全日本かるた選手権大会（文化事業課）**

（一社）全日本かるた協会と共催し、日本三大かるた競技大会のひとつである競技会を開催します。強豪が一堂に会する大会を豊田の地で開催することで、かるた競技の技能とかるた文化を市民が身近に感じることができる機会を提供します。

○ **第11回とよたふれあい将棋フェスティバル（文化事業課）**

子ども対象の将棋大会の他、親子で参加できる将棋指導対局や将棋の基本を学べる将棋ふれあいコーナー等を通じ、技術・技能の習得と親子のふれあいの機会を提供します。

○ **第33回全国竹とんぼ競技大会（文化事業課）**

国際竹とんぼ協会と共催し、同時に第12回竹とんぼこどもフェスティバルとして竹とんぼ作り体験と競技大会を行います。競技会への参加・観戦を通じ、モノづくり文化の振興と普及を図ります。

○ **第36回とよた囲碁まつり（文化事業課）**

市内の愛好家が集う囲碁の祭典として、大人、子どもを対象とした囲碁大会やプロ棋士による指導碁、基礎から囲碁を学べる入門講座、大会優勝者とプロ棋士による公開囲碁対局を通じて、技能の習得と市民の交流を図る機会を提供します。

【3 文化・芸術の振興に関する表彰、

助成等を行う事業：定款第4条第3号事業】

文化・芸術を受容、鑑賞するだけでなく、創作や発表といった、地域住民の主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励するため、文化・芸術の振興に功績のあった個人や団体の表彰、コンクールの実施や文化団体等への助成を行います。

（1）地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため表彰を行う事業

主な事業

○ 平成27年度財団大会（文化事業課）

地域の文化振興に業績をあげた功労者を表彰し、主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励します。

（2）地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するためコンクールを行う事業

主な事業

○ 第23回とよたフォトドキュメント2015（文化事業課）

豊田市内の出来事や市民の生活・風習を捉えた写真を募集し、展示会を開催することにより、故郷を見直す機会の提供と後世に伝えていきたい今の豊田市の姿を記録します。

また、新豊田市誕生10周年でもありますので、豊田市の財産である過去の入賞作品を市民の皆様に見ていただける機会を提供します。

（3）地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため助成を行う事業

主な事業

○ 市民参加事業（文化事業課）

公募により「とよた総合文化フェスティバル」への参加を認定された市民団体の文化行事に対して、助成を行い、文化・芸術活動の支援・奨励を行います。

○ 文化団体活性化事業（文化事業課）

文化団体の開催する事業を後援し広くPRするなど、地域で活動する文化団体を様々な角度から助成することで自立と活性化を推進し、文化による地域づくりを支援します。

【4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業：定款第4条第4号事業】

地域文化の保存、伝承、普及を図るため、地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を市民に提供することによって、文化・芸術情報を広く市民の方々に提供し、もって地域文化の保存、伝承、普及を図ります。

（1）地域文化の保存、伝承、普及を図るための調査、資料収集を行う事業

主な事業

○ とよた定点観測（視聴覚ライブラリー）

毎年4月1日に豊田市駅周辺の定められた場所でのビデオ撮影、また年間を通じて豊田市全域の定められた場所で写真撮影をし、街並みや自然、人々の生活を捉え、継続的なデータ保存を行います。

また、今までに保存してきたデータを、市民の皆さんに見ていただく機会を提供するため、ロビー展を開催します。

（2）地域文化の保存、伝承、普及を図るための情報の提供を行う事業

主な事業

○ 文化情報誌「カレント」発行（文化事業課）

市内の文化情報を網羅した情報誌を年4回発行し、地域の文化・芸術情報の提供を行います。昨年度から増やした発行部数を確保し市民に広く情報提供するため広告掲載を継続します。また、さらなる情報収集などにより、わかりやすく、かつ充実した紙面作りに努めます。

○ CATV文化情報番組制作（文化事業課）

地域文化を市民サイドから考える文化情報番組を制作し、ひまわりネットワークで放映します。地域住民へ地域文化の保存、伝承、普及を図るための情報の提供を行うとともに、財団が主催する事業をPRします。

【5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を 養う機会と場を提供する事業：定款第4条第5号事業】

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化する中、青少年の健全な育成を図るためには、家庭、学校、地域社会が連携を密にし、子どもたちの自立と社会参加を促す努力を重ねることが求められています。青少年育成施設等を活用して青少年の健やかな成長を育むため、講座や体験活動を実施し、併せて自立支援・相談体制を強化し、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場の提供を行います。

（1）青少年の健全育成を図るための機会の提供を行う事業

主な事業

○ （仮称）若者フェスタ（青少年センター）

新たな利用者層の掘り起こしを狙いとした「（仮称）若者フェスタ」を開催する中で、青少年サークルや青年有志のノウハウを活用し、青少年の活動と交流の促進を図ります。

○ 高校生ボランティアスクール（青少年センター）

保育・福祉・レクリエーション・ものづくりの4コースのボランティア体験活動を提供し、他者へのおもいやりと自ら行動できる青少年を育成します。

○ 小学校、中学校の宿泊を伴う体験活動（総合野外センター）

小学校5年生のキャンプ、中学校1年生の宿泊学習の目的の達成のために、施設・自然を活かした活動の支援や指導書を対象とした研修を実施します。

○ 六所のつどい・山の子学級・チャレンジキャンプ（総合野外センター）

集団での野外活動体験を通して、自然のすばらしさや大切さを知るとともに、仲間づくりや協力することの意義を学び、子どもたちの社会性や豊かな人間性の育成を図ります。

○ プラネタリウム投映事業（産業文化センター）

子どもから成人まで、幅広い世代のニーズに対応する事業を企画します。生解説のオリジナル番組「星空散歩」をはじめ、地元の若手演奏家とのコラボレーションによる「星空散歩ライブ」、他に「ママとキッズのはじめてのプラネタリウム」、「演劇プラネタリウム」、「外国語DEプラネタリウム」など利用者層の拡大を図ります。

○ サイエンススクール（産業文化センター）

中学・高校の科学部が、通年でサイエンスショーやワークショップに取り組みます。成果発表の場として、豊田市科学技術教育振興会との共催によるサイエンスカーニバルの中で、「サイエンスショーコンテスト」を実施します。

○ 放課後児童クラブ運営事業（北東部ブロック）

放課後児童クラブでは、通常運営に付加して、学校では学ばない科学体験（天文・サイエンス・ものづくり）などの事業ノウハウを放課後児童クラブに届け、参加児童の知的好奇心を高め、創造性を育む事業を実施します。また、長期休暇時には、野外活動（野外炊事、アウトドアゲーム等）の事業を実施し、自活力やコミュニケーション力の育成を図ります。

【6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言

その他の支援を行う事業：定款第4条第6号事業】

青少年の健やかな成長を育むため、少年少女合唱団、ジュニアマーチングバンド、ジュニアオーケストラの運営及び子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなど青少年団体の運営を側面的に支援し活動の活性化をサポートします。

（1）音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業

主な事業

○ 少年少女音楽3団体の企画運営

音楽3団体の活動を企画運営し、演奏活動を通して青少年の豊かな情操を養うとともに、定期演奏会、各種イベント出演などを通して社会参加を果たし、豊田市の青少年の音楽活動の中心となり、音楽文化の向上に寄与します。

① 豊田市少年少女合唱団（文化事業課）

今年度は20名程団員が増え、さらにパワーアップした演奏を披露します。定期演奏会、合唱コンクール、各種イベントへ出演し、豊かな心を育むとともに市民に親しまれ感動していただける活動を行います。

② 豊田市ジュニアマーチングバンド（文化事業課）

今年度設立20周年を迎え、定期演奏会や地域に密着したイベントなどへ積極的に参加するほか、全国大会出場を目指し各種大会へ出場します。夏季合宿を始めとする年間90回の活動を通して、青少年の豊かな情操を養います。

③ 豊田市ジュニアオーケストラ（コンサートホール・能楽堂）

夏と春の定期演奏会のほか、アンサンブルによる地域への訪問演奏など多くの市民に親しまれる活動を行います。また、今年度は、豊田市とデトロイトとの「姉妹都市提携55周年記念事業」の一環としてデトロイトを訪問し親善演奏会を開催します。

（2）青少年団体の育成支援を行う事業

主な事業

○ レクリエーション団体指導者派遣事業（青少年センター）

レクリエーション団体との定例の情報交換会の開催と、子ども会等からの要請に対応する団体派遣の調整を行い、地域での子供会活動の支援を行います。

○ 豊田市青少年団体傷害互助会事業（青少年センター）

青少年団体の活動の安全確保と事故防止のため、安全意識の高揚を図るとともに、不慮の事故に対して見舞金等の給付を行い、青少年団体の支援を行います。

○キャンプインストラクター養成講習会（総合野外センター）

日本キャンプ協会と連携して野外活動の基本的な知識、安全や技能の実践的な講習を行い、野外活動指導者の育成を図ります。

**【7 生涯学習施設を活用して、
生涯学習の機会と場を提供する事業：定款第4条第7号事業】**

生涯学習施設を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市民の高度で多様な学習要求や現代的課題(健康、環境、子育て、地域課題等)に対応した講座・セミナーを開催し、市民自らが主体的に関わることができる生涯学習活動の機会と場を提供します。

(1) 市民に生涯学習の機会を提供する事業

主な事業

○ 家庭教育講座、子ども・高齢者向け講座、

環境・防災・防犯講座、ボランティア養成講座等（交流館）

市民一人ひとりが自分らしく充実した社会生活を営むため、生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び活動できる機会を提供します。また、地域活動の拠点、地域交流の場として、地域住民がお互いにつながりを持ちながら、地域のために自らが持つ力を発揮しあう場の提供をします。さらに、地域の特徴を活かしながら、地域の人材をつなげ、市民同士の成長を促進し、地域活動の輪を育てる取組みを進めます。

(事業数426件)

【8 公益目的事業の推進に資する事業：定款第5条事業】

豊田市では地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議が中学校区を単位として組織され、その事務局業務は、中学校区ごとに設置されている交流館の指定管理者である当財団が担っています。地域社会の健全な発展を促すため、地域コミュニティ会議に対する相談・助言、その他必要な支援を交流館で行います。

**(1) 地域社会の健全な発展を促すため、地域コミュニティ会議に対する相談・助言、
その他必要な支援を行う事業**

主な事業

○ 地区コミュニティ会議事務局（交流館）

地域住民の住みよいまちづくりに向け、コミュニティ会議や地域で活動する団体等とコミュニケーションを図り、地域の活性化や課題解決に結びつける事業を展開します。

(2) 指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業

主な事業

○ 各指定管理施設の管理運営

関係法令・条例等を遵守しつつ、市民の利益を第一優先に考えた柔軟で弾力的な施設運営を推進します。また、市民が安全で快適に利用できるよう、きめ細かな施設運営を推進するとともに、市民の立場に立ち、公平・公正な施設管理を推進します。

(3) 飲料水の販売に関する事業

主な事業

○ 自動販売機等による飲料水の販売

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している市民文化会館、総合野外センター、産業文化センター、高橋運動広場、末野原運動広場及び足助トレーニングセンターにおいて飲料水の販売を行います。

【 9 会議】

（ 1 ）評議員会

名 称	期日	会 場	内 容
6 月定時 評議員会	6 月	市民文化会館 会議室	平成 2 6 年度事業報告及び決算について 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員の選任につ いて 公益財団法人豊田市文化振興財団役員の選任につい て

（ 2 ）理事会

名 称	期日	会 場	内 容
5 月定時 理事会	5 月	市民文化会館 会議室	平成 2 6 年度事業報告及び決算について 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項につ いて ほか
1 2 月臨時 理事会	1 2 月		平成 2 7 年度補正予算について ほか
3 月定時 理事会	3 月		平成 2 8 年度事業計画及び収支予算について ほか

（ 3 ）監事会

名 称	期日	会 場	内 容
監事会	5 月	市民文化会館 会議室	平成 2 6 年度業務及び会計監査

（ 4 ）表彰審査会

名 称	期日	会 場	内 容
表彰審査会	3 月	市民文化会館 会議室	文化表彰・青少年表彰・特別表彰の選考について

(5) 文化振興委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回文化 振興委員会	6月	市民文化会館 会議室	平成26年度事業報告にいて 平成27年度事業計画について 平成27年度モニタリング事業について ほか
第2回文化 振興委員会	9月		平成28年度事業計画について ほか
第3回文化 振興委員会	2月		平成27年度モニタリング事業の評価報告について 平成28年度事業計画について ほか

(6) 青少年育成委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回青少年 育成委員会	6月	青少年センター 会議室 ほか	平成26年度事業報告にいて 平成27年度事業計画について 平成27年度モニタリング事業について ほか
第2回青少年 育成委員会	9月		平成27年度モニタリング事業の評価報告について 平成28年度事業計画について
第3回青少年 育成委員会	2月		平成27年度モニタリング事業の評価報告について 平成28年度事業計画について 平成28年度モニタリング事業について ほか

(7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 企画運営委員会	7月	コンサートホール 多目的ルーム	平成27年度基本方針について 平成27年度事業計画について ほか
第2回 企画運営委員会	9月		平成28年度事業計画について ほか
第3回 企画運営委員会	2月		平成27年度事業報告・総括について 平成28年度事業計画について ほか

Ⅲ 平成２７年度事業計画の附属明細書

１ 文化事業課

文化活動のコーディネーターとして、豊田市の文化・芸術の特性や市民ニーズに合った文化事業を行うとともに、行政や市民の方々との連携・協力により、それぞれの地域の活性化に向け効果的な文化事業を積極果敢に展開します。

■事業

「市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業」、「文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業」、「青少年音楽団体の育成事業」を中心に幅広い文化事業を展開します。

平成２７年度は、６年目となる「農村アートプロジェクト」を始め、新たに「全国地芝居サミット」、「全国竹とんぼ競技会」の開催など豊田市の文化を全国に発信します。また、「豊田市少年少女合唱団」、「豊田市ジュニアマーチングバンド」の運営を始め「文化活動者派遣事業」、「演劇アカデミー」等々、文化による青少年・人材育成にも一層努力するとともに、市民と文化活動者、学校、文化ボランティアなど様々な領域をつなぐ役割を果たしていきます。

事業一覧

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期 日	内 容		事業区分
豊田芸術選奨受賞記念 安藤和久作品展	6 月	博物館等の 展示	豊田芸術選奨受賞者の芸術について 広く市民に鑑賞の機会を提供するた め、展覧会を開催する。	自主
第15回とよたストーリー テリングフェスティバル	8～9月	自主公演	語りや音楽などで民族の誇りや伝承 文化を伝えるストーリーテラーによ る移動公演を開催する。	自主
農村舞台 アートプロジェクト2015	8～10月	博物館等の 展示	地域活性化を推進するため農村舞台 を使いライブ又はアート展を開催す る。(市民文化会館と連携)	自主
とよたアートナウ2015	9月	博物館等の 展示	ジャンルを越えたアートの展覧会や 公演などを開催する。(農村舞台ア ートプロジェクト2015と合同開催)	自主
第15回豊田工芸作品展 公募展	10月	博物館等の 展示	多様化する現代工芸の世界を市民に 広く知っていただくとともに出展で きる場を提供する。	自主
豊田市民音楽祭2015	12月	自主公演	市民による参加型のジャンルを問わ ない音楽祭を開催する。	自主
第26回 歳末チャリティー作品展	12月	博物館等の 展示	文化団体の作品を廉価で頒布し、その 収益を福祉団体へ寄付する。	自主
第19回国際交流写真展	2月	博物館等の 展示	韓国仁川市の女性写真家グループと とよたレディースフォトクラブによ る草の根の国際交流写真展を開催す る。	自主

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

第40回お茶と花と 文化講演の集い	3月	博物館等の 展示	文化講演を聴き、お茶と花に親しみ伝 統文化の普及を図る。 (市民文化会館と連携)	自主
市民ギャラリー展	5～6月	博物館等の 展示	文化団体による作品展示を奨励し、ギ ャラリーの活性化を図る作品展を開 催する。	共催
とよたこども創造劇場	5～11月	自主公演	表現力を培う演劇により青少年の健 全育成を図るとともに、子どもによる 演劇公演を開催する。	共催
こどもによる 日本の伝統芸能	7月	自主公演	小中学校で日本の伝統芸能を学ぶ子 どもたちを集め発表会を行い、後世へ の伝統芸能の継承を図る。 (青少年センター事業、こども茶華道 教室と同時開催)	共催
とよた市民芸能交流大会	10月	自主公演	新市域の下山地区で芸能交流大会を 開催し地域文化の活性を図る。 (下山交流館と連携)	共催
ジュニアプラス コンサート	11月	自主公演	小学校金管バンドによる演奏会を開 催する。	共催
吹奏楽フェスティバル 2015	11月	自主公演	豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と 高等学校吹奏楽の演奏会を開催する。	共催
野外箏曲演奏会	11月	自主公演	市民茶会を彩る箏曲演奏会を開催す る。	共催
第26回全国地芝居 サミットIN豊田	11月	自主公演	地域文化の活性化及び地芝居存続団 体の交流と伝統文化を広く全国に発 信する。	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	内 容	事業区分
第54回 全日本かるた選手権大会	4月	競技会 名人戦・選抜大会と並ぶ全国三大競技 かるた大会に発展した大会。全日本か るた協会と共催で開催する。	自主
民謡を唄う会	7～12月	講座、セミナー、 育成 民謡の持つ明るさ、楽しさを知ってい ただ、楽しく分かりやすい講習会を 開催する。	自主
音楽練習場運営事業	通 年	講座、セミナー、 育成 音楽団体の育成と音楽練習場の運営 を行う。	自主
舞台芸術人材育成事業 とよた演劇アカデミー	5～2月	講座、セミナー、 育成 演劇人の養成及び演出、プロデューサ ー、広報など幅広い人材を育成する講 座を開催する。(市民文化会館と連携)	共催
文化活動者派遣事業	通 年	体験活動等 市内小中学校等へ文化活動者のワー クショップを出前する。 (市民文化会館と連携)	共催
第11回とよたふれあい 将棋フェスティバル	6月	競技会 子どもによる将棋対局や指導将棋な ど親子のふれあいの機会提供と将棋 の普及を図る機会を提供する。	共催

第４７回市民民踊講習会	６月	講座、セミナー 育成	地域や職域で開催する盆踊り大会のため新作等を取り入れた踊りの講習会を開催する。	共催
第１５回 夏休みこども博覧会	７～８月	体験活動等	絵本の読み聞かせや展示、ワークショップによる手作りのこども博覧会を開催する。	共催
第３３回全国竹とんぼ 競技大会 ＩＮ豊田	１０月	競技会	スーパー竹とんぼの競技参加を通じ、モノづくり文化の芽を育む。	共催
秋季市民茶会	１１月	体験活動等	市民が気軽に茶の湯に親しむ茶会を開催する。	共催
第３６回 とよた囲碁まつり	２月	競技会	クラス別の囲碁対局やプロ棋士の指導碁を通じて市民の交流を図る機会を提供する。	共催
こどものアート体験 プログラム	７～１２月	体験活動等	ワークショップを開催し、子どもたちに文化・芸術体験の機会を提供する。	共催

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期 日	内 容	事業区分
平成２７年度財団大会	６月	表彰、 コンクール	自主
第１３回全国高校生 付け句コンクール	７～９月	表彰、 コンクール	自主
市民参加事業	９～１１月	助成(応募型)	自主
市民俳句会秋季大会	１１月	表彰、 コンクール	自主
市民短歌大会	１１月	表彰、 コンクール	自主
とよた連句まつり	１１月	表彰、 コンクール	自主
第２７回とよた ビデオコンテスト	１２月	表彰、 コンクール	自主
文化団体活性化事業	通 年	助成(応募型)	自主
第２３回とよたフォト ドキュメント２０１５	２月	表彰、 コンクール	共催

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	内 容		事業区分
文化情報誌 「カレント」発行	季 刊	調査、 資料収集	市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報の提供を行う。	自主
C A T V文化情報番組制作 「豊田文化アワー」	通 年	調査、 資料収集	地域文化を市民サイドから考える文化情報番組を制作、ひまわりネットワークで放映し情報の提供を行う。	自主

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期 日	内 容		事業区分
豊田市青少年 音楽活動実施事業 (少年少女合唱団運営)	通 年	体験活動等	定期演奏会、こどもコーラス・フェスティバルのほか、各種イベント出演などの活動を行う。	受託
豊田市青少年 音楽活動実施事業 (マーチングバンド運営)	通 年	体験活動等	定期演奏会、マーチング三河大会のほか、各種イベント出演などの活動を行う。	受託

2 市民文化会館

豊田市の文化芸術の拠点施設のひとつとして、創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現へ向けた取組を推進することによって、文化的賑わいを創出し文化によるまちづくりに貢献します。そのために、市民が文化芸術に触れる機会の提供、市民の主体的な文化芸術活動の支援、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供に努力を重ねます。

■事業

ホール施設を有効活用し、音楽・演劇・芸能・講演などの優れた文化芸術の鑑賞事業を開催することにより、市民が文化芸術の良さを身近に感じる機会を提供します。

平成27年度は、市民に好評な事業は引き続き効果的に実施するとともに、新たな事業として「松竹大歌舞伎公演」、「宝塚歌劇団公演」に取り組みます。

■施設運営

市民の主体的な利用に対しては、公平公正な運営基準のもと利用者の立場に立った心のこもったおもてなし対応と支援を行うとともに、利用者のご意見ご要望の把握に努め、より一層親しまれる施設となるよう取り組みます。

また、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供には、日常的な施設・設備等の点検はもとより、職員の意識・能力・専門性を高め、危機管理のさらなる強化に取り組みます。

事業一覧

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	内 容	事業区分
【新規】 松竹大歌舞伎公演	7月18日	主催公演 「四代目中村鴈治郎襲名披露」公演と銘打ち、演目は「双蝶々曲輪日記～引窓」他。 16年ぶりに開催する。 この公演の普及事業として、「葛西聖司プレセミナー」を6月9日に開催する。	自主
【新規】 宝塚歌劇団公演	12月9日	主催公演 宝塚宙組の公演で、演目は未定です。 22年ぶりに開催する。(CBCとの共催事業)	自主
とよた寄席	未定	主催公演 市民ニーズの高い落語家等を招へいし、良質な伝統芸能に親しむ機会を提供する。	自主
文化芸術鑑賞事業	未定	主催公演 音楽・演劇・芸能など優れた公演を実施し、文化芸術の良さを身近に感じる機会を提供する。内容は未定。	自主

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

文化講演会	3月	自主公演	「第40回お茶と花と文化講演の集い」の文化講演会を開催する。市民ニーズに沿った講師を招き、文化について考える機会を提供する。(文化事業課と連携)	自主
避難訓練コンサート	未定	自主公演	お客様に体験参加いただき、より実際に近い状況で行う職員の危機管理能力を高めるための避難訓練コンサートを開催する。	自主
舞台ウラ探検	年3回	自主公演	文化施設に触れるきっかけづくり、また市民文化会館への親しみやすさをアピールする事業を開催する。	自主
農村舞台アートプロジェクト2015	9月・10月	博物館等の展示	地域活性化を推進するため農村舞台を使いライブ又はアート展を開催する。 (文化事業課と連携)	共催
こころの劇場 劇団四季ミュージカル	7月30日	主催公演	子どもたちが演劇を鑑賞し感動することで、「生きることの素晴らしさ」、「人を思いやり、信じあう喜び」について学び、道徳・情操教育に寄与するとともに、優れた舞台芸術に触れる機会を通じて、子どもたちの豊かな感性の育成を図る事業を開催する。 (豊田市及び劇団四季との共催事業)	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	内 容	事業区分
舞台芸術人材育成事業 とよた演劇アカデミー	5～2月	講座、 セミナー、 育成 演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成するための講座と公演を開催する。 (文化事業課と連携)	共催
文化活動者派遣事業	6～12月	体験活動等 市内小中学校等へ文化活動者のワークショップを出前する。 (文化事業課と連携)	共催

利用予定

○市民文化会館

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
大ホール	180	160,000	演奏会・講演会・研究大会等
小ホール	230	60,000	ピアノ発表会・講演会等
展示室A	130	30,000	絵画・彫塑・書道・花展等
展示室B	160	25,000	〃
リハーサル室・練習室	700	35,000	音楽・舞踊等各種リハーサル
会議室・和室	300	7,000	茶華道・会議等
計	1,700	317,000	

○市民ギャラリー

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
展示室A・B・C	350	25,000	絵画・彫塑・書道・花展等

○総合計

総 合 計	2,050	342,000	
-------	-------	---------	--

3 視聴覚ライブラリー

地域文化に関する調査及び情報の収集を行うとともに、今までに情報収集した映像のデジタル化の選別作業を行い、映像教材として保存活用を図ります。また、映像媒体を有効活用するための各種講習会等を通じて、市民自らが取得した技術を活かしたボランティア活動により、調査及び情報の収集の発展につながるよう事業の展開を図ります。

■事業

継続的な文化の伝承を目的に、人物記のPRや、地域の伝統文化などの記録を収集します。また、各種講習会などを通して、映像ボランティアの育成にも力を注ぎます。収集した映像情報は「視聴覚たより」、「視聴覚教育要覧」、「ホームページ」、「子ども映画会」などの活用により、市民を始め、学校教育現場、生涯学習分野（交流館・子ども会等）へ広く発信することに努めます。

■施設運営

視聴覚教材、機材の貸出しだけでなく、利用上の相談・利用指導・講習会などきめ細かな市民サービスに努めます。また、市民の文化活動を推進するため、利用者の皆様が、快適で安全にご利用していただけるよう、常に良好な状態を維持するとともに、市民の皆様により親しまれるよう、市民ニーズに沿ったサービスの提供と利用促進を目指します。

事業一覧

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期 日	内 容	事業区分
ロビー展示	通 年	博物館等の展示 利用者の活動内容を紹介し、作品等を展示する。	自主
映画塾	年2回	自主公演 映画のレクチャーを通じて人生の喜びや悲しみを知り、感動を得る教養講座。	自主

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期 日	内 容	事業区分
第27回とよたビデオコンテスト	12月	表彰、コンクール 全国公募のビデオコンテストを開催し、表彰及びビデオ入賞者作品の発表会を開催する。（文化事業課と連携）	自主

※事業区分について：自主＝当財団独自の事業、受託＝豊田市から委託を受けて実施する事業

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期 日	内 容		事業区分
とよた定点観測	4 月	調査、資料収集	毎年4月1日を観測日に定め、豊田市の変遷を写真とビデオで記録する。 (豊田アーカイブ)	自主
【新規】 アウトリーチ事業 映像による郷土学習	通 年	調査、資料収集	他施設の講座への企画協力(ライブラリーが作成した作品の上映)を通して利用の促進を図る。	自主
子ども映画会	8 月	調査、資料収集	とよたの人物記を広くPRするため、人気アニメを同時上映する『子ども映画会』を実施し、参加者増を図る。	受託
ビデオ講習会他 各種講習会	通 年	講座、セミナー、 育成	視聴覚機器活用の裾野を広げるために、ビデオ講習会などを実施し、記録映像等の活用を促進する。	受託
視聴覚たより及び 視聴覚教育要覧発行	たより月1回 要覧年1回	調査、資料収集	ライブラリー情報として、毎月発行のたよりと、前年度の記録を中心とした要覧を発行することにより、ライブラリー利用の促進をする。	受託
映像教材の収集と アーカイブス化	通 年	調査、資料収集	地域の伝統文化や芸能、それを担った人たちなどの映像記録を収集するとともに、現在保有している教材等のデジタル化のための選別作業を行う。	受託

利用予定

施設名	件 数	人 数	利 用 内 容
編集スタジオ	800	1,000	CD コピー・16 ミリフィルム・VTR編集
教材・機材貸出	1,600	(1,800 本)	プロジェクター・16 ミリフィルム等貸出し
集会室・研修室 等	3,600	65,000	会議・研修会・講演会等
計	6,000	66,000	

4 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として『本物の芸術・文化との出会い』、『伝統文化の継承』、『市民参加による芸術・文化の創造』を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めます。

■事業

世界的な一流の公演と親しみやすい公演のバランスを重視しながら、独自性の高い事業企画を目指すとともに、音楽団体や保存会等との共働により、地域文化の創造につながる事業を展開していきます。また、子どもから高齢者まで気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しく体験できる事業を提供し、文化・芸術に興味を持つ市民層の拡大を図ります。

■施設運営

市民の文化活動の促進を図るため、利用手続や利用方法において利用者側の立場に立った助言・指導を行い、利用率向上を図るとともに、利用者に施設運営・設備に関するアンケートを実施し、意見・要望を把握、より使いやすい快適な施設運営に努めていきます。

事業一覧

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	内 容		事業区分
世界音楽の旅シリーズ⑥ パシオン・フラメンカ ～情熱と哀愁の フラメンコ～	4月25日	主催公演	舞踊家5名、歌手2名、ギタリスト2名によるスペイン南部アンダルシア地方、本場のフラメンコを開催する。	共催
さつき能 事前講座	4月18日	自主公演	講師／羽田昶	共催
特別公演 さつき能	5月2日		能「安宅」／観世鍬之丞（観世流） 狂言「柑子」／井上松次郎（和泉流） を開催する。	
北村英治 プレミアム ジャズ コンサート	6月5日	自主公演	ディキシーからモダン・スウィング、近年ではクラシックまで演奏する北村英治のクラリネット・サウンドと軽妙なトーク付きコンサートを開催する。	共催
能楽堂で見る伝統芸能 シリーズ32 「京劇の世界」	6月6日	自主公演	日本でもおなじみの「孫悟空」と、 項羽と后であるとりこ虞姫の別れを 描いた「霸王別姫」の公演を開催する。	共催

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

タリス・スコラーズ	6月13日	主催公演	結成40年、世界のア・カペラ合唱界の最高峰11名による合唱公演を開催する。	共催
小菅 優 ピアノ・リサイタル	6月27日	主催公演	高度なテクニックと美しい音色、若々しい感性と深い解釈で、現在最も注目を浴びている若手女流ピアニストの公演を開催する。	共催
ウィーン&ベルリン室内 楽シリーズ 第1回 ヴォルフガング・トムベック	7月5日	自主公演	ヴォルフガング・トムベック（ウィーン・フィル ホルン奏者）、郷古廉（ヴァイオリン）、滝澤志野（ピアノ）によるリサイタルを開催する。	共催
納涼能 事前講座	7月3日	自主公演	講師／未定	共催
七月公演 納涼能	7月18日		能「鵜飼」／廣田幸稔（金剛流） 狂言「茄子」／野村又三郎（和泉流） を開催する。	
夏休み親子で楽しむ わくわく能楽体験	8月29日	自主公演	公演鑑賞とワークショップで能楽に親しむ親子向けイベントを開催する。	共催
徳岡めぐみ オルガン・リサイタル ～進化するプロジェクション・マッピングとの融合～	9月2日	自主公演	コンサートホール・オルガニストによる企画コンサート、プロジェクション・マッピングとのコラボレーションにて開催する。	共催
豊田市民 クラシック コンサート	9月12日 ・13日	自主公演	市内在住・在勤・在学・出身のクラシック音楽演奏愛好家によるコンサートを開催する。	共催
東京混声合唱団 「日本の歌」	9月19日	自主公演	心に響く美しいメロディと懐かしく情緒豊かな日本の歌を合唱で開催する。	共催
十五夜能 事前講座	9月	自主公演	講師／石淵文恵（能楽ライター）	共催
秋公演 十五夜能	9月25日		能「小督」／金井雄資（宝生流） 狂言「宗論」／野村萬斎（和泉流） を開催する。	
ピーター・ゼルキン ピアノ・リサイタル	10月4日	主催公演	アメリカ出身の名ピアニストによる、柔軟さと円熟味の加わった最高レベルの公演を開催する。	共催
ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場 オペラ「魔笛」	10月10日	主催公演	モーツァルト作品を最も得意とする歌劇場によるオペラ「魔笛」を開催する。	共催

能楽堂で見る演劇 シリーズ 「詠み芝居」	10月11日	自主公演	壤晴彦主宰の演劇倶楽部「座」による、 日本の文学作品の語りと芝居の公演 を開催する。	共催
イ・ムジチ合奏団	10月25日	主催公演	結成60年を超える世界で最も有名 な弦楽アンサンブルによる公演を開 催する。	共催
能楽堂で見る日本の伝統 芸能シリーズ33 「平家琵琶の演奏」	10月31日	自主公演	八百年続く日本伝統文化で、平家物語 を琵琶の伴奏に載せて節をつけて語 る公演を開催する。	共催
ウィーン&ベルリン室内 楽シリーズ 第2回 ダニエル・オッテンザマ ー	11月8日	自主公演	ダニエル・オッテンザマー（ウィー ン・フィル首席クラリネット奏者）、 鈴木秀美（チェロ）、クリストフ・ト ラクスラー（ピアノ）によるリサイタル を開催する。	共催
水戸室内管弦楽団	11月22日	主催公演	日本を代表する室内オーケストラの 演奏を指揮 広上淳一、ピアノ メナヘ ム・プレスラーにて開催する。	共催
十一月公演 霜月能	11月28日	自主公演	朗読「源氏物語」／檀ふみ 能「野宮」／大槻文蔵（観世流） を開催する。	共催
市民演能会	12月5日 ・6日	自主公演	能楽愛好家の方々に発表の場を提供 する市民参加型事業を開催する。	共催
狂言太閤記	12月12日	自主公演	三英傑の中で最も人気の高い太閤秀 吉の幼年期・青年期・壮年期を新作狂 言で描く。 狂言／茂山家	共催
ヘルムート・ドイチュ オルガン・リサイタル	12月19日	自主公演	フライブルク音楽大学教授でもある ドイツのオルガン奏者による公演を 開催する。	共催

ウィーン&ベルリン室内 楽シリーズ 第3回 ガボール・タルケヴィ	12月23日	自主公演	ガボール・タルケヴィ（ベルリン・フ ィル首席トランペット奏者）、幸田浩 子（ソプラノ）、徳岡めぐみ（パイプ オルガン）によるリサイタルを開催す る。	共催
ハンガリー・ブダペス ト・オペレッタ劇場 ニューイヤー・コンサー ト	1月9日	主催公演	オペレッタの殿堂ハンガリー・ブダペ スト・オペレッタ劇場によるエンター テインメント性にあふれる公演を開 催する。	共催
新春能	1月10日	自主公演	能「鉢木」／友枝昭世（喜多流） 馬場あき子（歌人）によるおはなしを 開催する。	共催
名古屋フィルハーモニー 交響楽団 豊田市コンサートホール シリーズ Vol. 3	2月6日	自主公演	名フィルが豊田市コンサートホール を会場にして行う豊田演奏会を開催 する。名フィルとの共催。	共催
コンサートホール・ フェスティバル	2月14日	自主公演	コンサートホール全館を公開して、ワ ークショップ・楽器体験・演奏会を開 催する。	共催
狂言風オペラ2015 モーツァルト「コシ・フ アン・トゥッテ」	2月20日	主催公演	日独両国で開催される和洋のコラボ レーション企画、茂山狂言会とドイ ツ・カンマーフィルハーモニー・ブレ ーメン管楽ゾリステンで開催する。	共催
チェコ・フィル・ ストリング・カルテット	2月28日	主催公演	名門チェコ・フィルの名手によるクラ シック名曲を弦楽四重奏にて開催す る。	共催
とよた フレッシュ コンサート	3月13日	自主公演	平成25年～27年に音楽専攻の大学 を卒業した新人演奏家によるコン サートを開催する。	共催
三月定例公演 事前公座	3月	自主公演	講師／飯塚恵理人	共催
三月定例公演	3月20日		能「弱法師」／浦田保親（観世流） 狂言「未定」／野村万蔵家（和泉流） を開催する。	
ミッシェル・ペロフ ピアノ・リサイタル	3月19日	主催公演	ドビュッシー、メシアンなどを最も得 意とするフランスを代表する巨匠ピ アニストの公演を開催する。	共催

ロビー コンサート	通 年	自主公演	市内各地で市民演奏家によるコンサートを開催する。(参考館ロビー、市役所ロビー、出前コンサート等)	共催
かーるくラシック イブニング コンサート	年 6 回	自主公演	クラシックの名曲を気軽に親しむ 60 分のイブニング・コンサートを開催する。	共催
お昼のパイプオルガン コンサート	年 4 回	自主公演	気軽にパイプオルガンの魅力に親しんでもらう 60 分のランチタイム・コンサートを開催する。	共催
アウトリーチ	年 10 回程度	自主公演	外来演奏家に市内小中学校などへ出向いてもらい、演奏・指導等していただくアウトリーチ・コンサートやプロの能楽師によるワークショップを開催する。	共催
豊田市コンサートホール・ 能楽堂企画運営	通 年	その他	専門家・市民代表で組織された企画運営委員会を開催し、市民に親しまれる事業づくりをする。	受託

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期 日	内 容	事業区分
オルガン演奏体験講座	7 月 30 日 ・ 31 日	体験活動等	共催
能楽入門講座	3 月	体験活動等	共催
みんなで歌おう 懐かしい歌を ～ 外国からの音楽 ～	5 月 9 日 6 月 4 日	講座、セミナー、 育成	共催
能狂言が見たくなる講座	年 4 回	講座、セミナー、 育成	共催
パイプオルガンを 楽しむための講座	年 3 回	講座、セミナー、 育成	共催
ふらっと能楽堂	年 3 回	講座、セミナー、 育成	共催

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	内 容	事業区分
豊田市青少年 音楽活動実施事業 (ジュニアオーケストラ運営)	通 年	体験活動等 ジュニアオーケストラを運営し、年2 回の定期演奏会などの活動を行う。	受託

利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
コンサートホール	200	58,000	コンサート等
能楽堂	65	15,000	能・狂言・その他邦楽等
多目的ルーム	95	5,000	講座・講演・ピアノ発表会等
リハーサル室 等	450	5,000	音楽・能楽・謡曲等のリハーサル
計	810	83,000	

5 青少年センター

青少年センターは、平成27年4月から産業文化センターに移転し、青少年健全育成の拠点施設として、心機一転しました。街のにぎわいを活かし、青少年活動をまちづくりに活かせるよう、高校生や大学生をメインターゲットに次の5つの機能を果たします。街のにぎわいや地域活動へのきっかけづくりとして「社会参画の場を提供」、ひきこもりや未婚・晩婚化など青少年の課題対応事業を開催し「自立支援を応援」、青少年の活動発信ができる「自立的な活動の場を確保」、人との交流の場として「居場所づくり」、青少年団体の拠点施設として「青少年活動の拠点づくり」を機能に事業展開します。

■事業

新青少年センターは、街中の青少年活動の拠点施設として期待されています。居場所づくりは、フリーサロンを充実させ気楽に集まり交流できる環境を整備します。ひきこもりや未婚・晩婚化に対応する事業は、若者サポートステーションや若者支援地域協議会の設置、出会いのための短期講座やイベントなどの事業を多数実施します。大学生等の若い世代を活動に取り込む事業は、大学生共働事業の内容を充実させ開催します。また青少年団体の共働事業として財団のスケールメリットを生かした「とよたキッズタウン」を本年、2館の地区交流館で開催し支援します。

■施設運営

改善運動への全員参加、危機管理マニュアルに基づいた各種訓練の実施、利用者懇談会・利用者アンケートの実施など、市民の安全・安心・快適な利用のために、効率的な管理運営と市民サービス向上に努めます。また、メール配信登録者への情報提供、ホームページの充実や利用相談窓口の整備など、情報発信機能の向上を図るとともに、職員の専門知識・能力向上のため専門研修への参加や職場研修を推進し、新しい施設での管理運営の基礎づくりをします。

事業一覧

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	内 容	事業区分
【新規】 (仮) 若者フェス	9月	体験活動等 青年サークルと共同で若者の嗜好に合ったテーマでのイベントを開催し、新たな施設利用者層の掘り起こしを行うとともに青年サークルの活動促進を図る。	自主
【新規】 ユースサポータークラブ	5月～2月 10回	講座、セミナー、 育成 青年企画事業を通じて青年自らが持つ知識や経験を活かす機会を提供することで青年利用者間の交流促進や施設運営でのサポーター的人材の育成を図る。	自主

※事業区分について：自主＝当財団独自の事業、共催＝豊田市との共催事業、受託＝豊田市から委託を受けて実施する事業

交流館共働事業 「とよたキッズタウン」	1 2 月 1 月	体験活動等	青少年センターが持つキッズタウン運営ノウハウを交流館と共に活かすことで、地域での青少年育成活動を活性化させる機会を提供する。また青少年団体の派遣を行う。	自主
ジュニア文化講座	6～1 月 6 回	講座、セミナー、 育成	文化・芸術を通してもてなしの心を育み、リーダーとして豊かな感性を育てる。年 2 回の活動発表の場あり（一部文化事業課と連携）	自主
【新規】 自立支援ジョブトレ事業	通年	体験活動等	自立を模索する若者の就業支援として、ジョブトレーニング等の軽作業体験の場を提供する。（職業体験 6 回程度）	共催
自立支援者養成講座 （ユースアドバイザー）	年 3 回	講座、セミナー、 育成	保護司や民生児童委員、公募市民を対象に地域で若者を支える地域支援者を養成する。	共催
家族のための 自立支援講座	年 6 回	講座、セミナー、 育成	自立を模索する若者の家族を対象に講座・講演会などを行い、家族で支えるための学びの機会を提供する。	共催
アウトドア講座	7～1 1 月 5 回	講座、セミナー、 育成	青年の興味ある活動（野外・スポーツ・文化など）を青年自身が企画し、市民に向けて実施することで体験学習し、青年の成長を支援する。次年度講座企画準備会を形成する。	共催
大学生共働事業	8 月・1 2 月 2 回	体験活動等	大学生からみた豊田のまちづくり、居場所づくりや仲間づくりなど直面する社会問題や成長課題解決に向けた社会活動を支援する。	共催
インターンシップ事業	8 月・3 月 2 回	体験活動等	近隣の大学との連携により、学生の社会教育学習のサポートを行う。	共催
レクリエーション 入門講座	9～2 月 2 回	講座、セミナー、 育成	レクリエーション団体との共働により、子ども会などの催事で役立つレクリエーション、研修や会議で役立つ交流ゲームやアイスブレイク手法に関する講座を開催する。	共催
クリスマスパーティー	1 2 月	体験活動等	青年実行委員会がクリスマス会を企画運営し、若者に男女の出会いと仲間づくりの場を提供する。	共催
出会いのイベント	夏～秋 1 回	体験活動等	スポーツ観戦を通じて若者に男女の出会いと仲間づくりの場を提供する。	共催
出会いの短期講座 （5 講座）	通年	体験活動等	気軽に参加できる「陶芸」「料理」「野外活動」などを通じて、男女の出会いと仲間づくりの場を提供する、内容により交流館との共働事業を実施。※ 1 講座 1 回～6 回程度	共催

高校生ボランティア スクール	5～3月 各コース 13回	講座、セミナー、 育成	様々なボランティア活動や地域、社会参加を体験し、人とのふれあい・語らいを通して、自立心と思いやりをもった青少年を育成する。保育コース・福祉コース・レクコース・ものづくりコース（総合野外センター、産業文化センターと連携）	受託
中学生ボランティア 体験教室	年3回	体験活動等	イベント等でのボランティア活動を体験する機会を設け、ボランティア活動に対する関心の芽を育む。	受託
フリーサロン	主に 7月下旬 ～ 8月上旬	体験活動等	青年サークル、高校生ボランティアらによる小・中学生の学習や遊びの支援と、青少年がくつろげるサロンづくりを行う。	受託
学習・卓球等 若者開放事業	通 年	施設の貸与	事前に定めた日程で自主学習のための会議室やリフレッシュのための軽運動室の確保を行い青少年の居場所を提供する。	受託

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期 日	内 容		事業区分
豊田市青少年団体 傷害互助会事業	通 年	その他	青少年団体活動の安全確保と事故防止のため、安全意識の高揚を図るとともに、不慮の事故に対して見舞金等の給付を行い、青少年団体の支援を行う。	自主
平成27年度 財団青少年表彰	6月	その他	青少年健全育成に優れた業績を挙げた団体、功労者を称える。	自主
サークル広報事業	年2回	その他	青少年センターで活動する団体・サークル・青少年を紙媒体やインターネットを使って紹介する。	共催
レクリエーション団体 指導者派遣	通 年	相談・助言	レクリエーション団体代表者の会議を開催して情報交換を行うとともに、子ども会などへレクリエーション指導者を派遣し、活動支援を行う。	受託
青少年サークル派遣	通 年	相談・助言	さまざまな特技を持つ登録青少年サークルを地域活動等に派遣し、青少年の社会参加・活動支援を行う。	受託
子ども会事務支援	通 年	相談・助言	豊田市子ども会育成連絡協議会の会計事務を中心とした事務支援を行い、市子連の活動を推進する。	受託

利用予定

○青少年センター

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
会議室・音楽室・軽運動室 等	4,700	58,000	会議・研修・バンド練習・ダンス 等

○その他

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
団体室・ロビー 等	300	32,000	登録団体作業・会議・たまり場 等

○総合計

総 合 計	5,000	90,000	
-------	-------	--------	--

6 総合野外センター

野外活動の拠点施設として、こども園、幼稚園、小学校、中学校のほか、子ども会などの青少年団体の野外体験学習の受入れや活動指導を通して青少年の健全育成を図ります。また、施設を利用する団体に「豊かな自然がある」、「宿泊できる」など、施設の特色を活かした魅力ある活動プログラムが提供できるように、学校と連携した「絆づくりプログラム」や自然環境を活かした活動プログラムの開発、星空観察やナイトハイキング、キャンプファイヤーなどの夜間活動プログラムの充実に努めます。

■事業

子どもの「生きる力」を高めるための事業を積極的に行います。学校の教育課程に位置付けられた小学校のキャンプ、中学校の宿泊学習では、事前打合せに基づく直接指導を通して目的の達成を支援します。「チャレンジキャンプ」、「山の子学級」、「六所のつどい」、「キッズ・キャンプ」では、参加した子どもたちが、自然のすばらしさを感じたり、学年の枠を越えた集団による活動のなかで、思いやりの心や協力性を身につけたりする機会とするため、学校のキャンプでは体験できないような活動を企画・実施します。「親子deキャンプ」や「ファミリーキャンプ」では、野外活動を通して親子の触れ合いや家族間交流の場を提供します。また、他施設と連携した事業「応援アウトドア」などを実施します。

■施設運営

学校以外の青少年団体の利用を促進するため、利用希望団体が多い夏休み期間中の月曜日を閉館し、利用受入枠の増加に努めます。また施設面においては、利用者が安全に施設を利用できるように、利用者の目線で施設、設備の点検を実施し、不具合が見つければ早急に対応できる体制づくりに努めます。あわせて、施設の営繕や自然環境の保全作業についての自主管理能力の向上に努め、経費の縮減を積極的に図ります。また、食堂の効率的な運営を図るために委託業者との連携を密にして進めます。

事業一覧

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	内 容		事業区分
六所星空ウォッチング	年3回	体験活動等	空気が澄む確立の高い秋・冬期を中心に天体観測と解説を行う。	自主
アウトリーチ事業 応援アウトドア	年3回	体験活動等	他施設を会場に、当センタープログラムやノウハウを使ったミニ野外活動体験会の実施及び他施設主催講座の実施及び他施設主催講座への企画協力、職員の講師派遣。	自主

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業

ファミリーキャンプ	年 8 回	体験活動等	自然に親しみ、家族の絆を深めるために野外活動を計画する家族への施設開放と魅力的なプログラムの提供。 ※ 5 月は日帰り、それ以外は 1 泊 2 日 で実施 ※ 1 0 月～ 3 月は自然の家宿泊	自主
星を見る会	年 4 回	体験活動等	プラネタリウムで当日の星空を学んだ後、総合野外センターで本物の星空を観察する会を実施する。 (産業文化センターと連携)	自主
キャンプスタッフ 養成講習会	5 月・ 6 月 9 月・ 1 1 月	講座、セミナー、 育成	野外活動の意義や基礎的な知識の習得、プログラムの実践体験から指導方法のノウハウを学び、指導力を向上させるとともに、年間を通して意欲的に野外センターで活躍するキャンプスタッフの養成を図る。	自主
山の子学級	6 ～ 1 1 月 年 5 回	体験活動等	仲間と協力して活動することで、人間的な関わりを深めながら、自然の豊かさや大切さを学ぶことを目的とした野外活動プログラムを提供する。春から秋の半年間で実施する。	共催
チャレンジキャンプ	8 月	体験活動等	普段の生活から離れた 3 泊 4 日の長期キャンプを通じて、野外活動や生活体験の中で直面する様々な課題を仲間とともに解決し社会性豊かな人間性を育む。	共催
六所のつどい	8 月・ 1 0 月 ・ 1 2 月	体験活動等	活動時期に応じた自然体験、野外活動体験、クラフト活動を企画し、自然の素晴らしさ、大切さを知るとともに、集団活動の中で仲間作りや協力することの意義を学ぶ。	共催
キッズ・キャンプ	2 月	体験活動等	参加者ニーズに応えられるような冬期キャンプを実施するとともに、市内大学生を公募しキャンプ企画から運営まで携わる事で指導者の資質向上を図る。	共催
キャンプインストラクター 養成講習会	3 月	講座、セミナー、 育成	日本キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識や技能の実践的な講習を行い、野外活動を支援する指導者を養成する。(キャンプ協会公認インストラクター資格試験受講対象)	共催

指導者研修会	4月・6月	講座、セミナー、 育成	小中学校や少年団体の指導者が実際の場で活かせるように野外活動の基本や指導のポイントを学ぶ。	共催
親子deキャンプ	年4回	体験活動等	野外活動の楽しさを紹介し、さらなる野外活動への興味を深め、親子の触れ合いや参加した家族間の交流を図るプログラムを提供する。 ※9月はキャンプ場、その他の時期は自然の家宿泊で開催する。	共催

利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
少年自然の家	200	23,900	宿泊研修等
青少年キャンプ場	420	34,700	野外活動等
運動広場	30	6,500	軽スポーツ等
資料館	15	800	動植物標本・民芸資料の展示
多目的ホール	110	12,000	軽スポーツ・雨天時等の活動等
研修室	50	4,100	軽スポーツ・雨天時等の活動等
計	825	82,000	

7 産業文化センター

市民の文化活動や民間企業の団体活動など多様な利用者ニーズに対応し、複合施設としての特色を活かし、きめ細かな施設運営を目指します。また「とよた科学体験館」は、市内唯一の科学教育の拠点施設として、幅広い年齢層の市民が気軽に科学に触れられる生涯学習の機会の拡充に努めます。さらに、産業文化センター内に青少年センターが移設されたことにより、財団のスケールメリットを活かし、相互に連携協力した事業運営に努めます。

■事業

サイエンス事業では、「サイエンスクラブ（初級）」の希望者の増加に対応して1クラスから2クラスに倍増し、より一層の充実を図ります。市内の中学・高校の科学部の成果発表として定着してきた「サイエンススクール」はショーの発表会を「サイエンスショーコンテスト」として実施し、参加校のモチベーション、質の向上を図ります。

プラネタリウム事業では、昨年度、高い評価を得た「小・中学生天文クイズ」を引き続き開催し、中学生の利用、高校生の参画の定着化を図ります。また、「子育て支援投映」、「国際交流投映」も継続実施し、市民ニーズに応じていきます。さらに新規事業としては、大学生が企画運営を携わる「宇宙飛行士ワークショップ」やプラネタリウムの新たな可能性を引き出す「演劇プラネタウム」を開催し、幅広い年齢層の利用者開拓を図ります。

■施設運営

管理と事業の一体的運営を目指し、施設の機能を最大限に発揮するとともに、ソフト事業の専門的な知識や経験を活かし、民間や行政では実施することが難しい財団独自の事業を展開します。また、CSアンケートなどから利用者ニーズを的確に把握し、柔軟な対応を心がけることにより利用者満足度（CS）の向上を目指します。経費の縮減と安全管理に対しては、職員一人ひとりが経営感覚を持って取り組み、市民から信頼される施設運営を行います。

事業一覧

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	内 容	事業区分
第2回 小・中学生天文クイズ	年1回	体験活動等 全国から参加チームを募り、天文クイズ大会を開催する。（予選・本選：同日開催） （参加者2人×100組・見学100人）	自主
ミニワークショップ	毎週土・日 祝 日 夏冬春休み	体験活動等 短時間でできる簡単な工作教室を実施する。	自主
星を見る会	年4回	体験活動等 プラネタリウムで当日の星空を学んだ後、総合野外センターで本物の星空を観察する会を実施する。 （総合野外センターと連携）	自主

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

アストロクラブ 親子天体観測会	年 2 回	体験活動等	アストロクラブの会員家族を対象に 野外活動と天体望遠鏡での観望会を 開催する。	自主
サイエンスショー コンテスト	年 1 回	体験活動等	中学・高校の科学部が通年でサイエン スショーに取り組む「サイエンススク ール」のサイエンスショー発表会をコンテ スト形式として開催する。	自主
高校生ボランティア ものづくりコース	年 8 回	講座、セミナー、 育成	ミニワークショップの指導やプラネ タリウム投映、展示品解説などの業務 のお手伝いを行う。(8回×10人 青 少年センターと連携)	自主
ものづくりフェスタ 2015	年 1 回	体験活動等	ものづくりフェスタ実行委員会主催 のイベントに実行委員を派遣・出展協 力する。	自主
親子ものづくり講座	年 1 2 回 程度	体験活動等	ものづくりサポートセンター主催の 講座に対し、申込み受付、会場の提供 等の事業協力をする。	自主
コラボ事業	年 5 回	体験活動等	相撲甚句、フラメンコ等を実演、ポジ ャギ(韓国パッチワーク)の展示等を 各団体と行う。	自主
宇宙飛行士 ワークショップ	年 1 回	体験活動等	宇宙飛行士に欠かせない知的能力を 育むための訓練を体験プログラムと したワークショップを開催する。	受託
演劇プラネタリウム	年 1 回	体験活動等	プラネタリウムのドーム空間、演出を 活かした演劇会を開催する。	受託
星空散歩ライブ	年 2 回	体験活動等	楽器演奏などとのコラボレーション で、音楽と映像と生解説の融合したオ リジナル番組を投映する。 (120人×年2回)	受託
ママとキッズのはじめての プラネタリウム	年 2 回	体験活動等	暗さ・時間・内容を考慮した赤ちゃん 連れて観賞できる投映を実施する。 (60組×2人×3投映×2回)	受託
国際交流投映 「外国語DE プラネタリウム」	年 2 回	体験活動等	英語による星空解説と最新鋭のデジ タル映像による宇宙空間などのCG 映像により、外国人向けの投映を実施 する。(50人×2回)	受託
プラネタリウム投映事業	通 年	体験活動等	とよた科学体験館の一般向け・子ども 向け番組の投映、関連イベント開催に よる利用促進を行う。	受託
			市内のこども園年長児用の幼児番組 と小学4年生向け学習番組を投映す る。(学習投映)	受託

星空散歩	1回／週	体験活動等	オリジナル番組として制作し、生解説で放映を行う。	受託	
星空クルーズ a n d 天体観望会	通年 適時開催	体験活動等	月や惑星などの星空の状況に応じて天体望遠鏡による観望会を開催し、プラネタリウムで星空の予習を行う	受託	
プラネタリウム コンサート	年1回	体験活動等	プラネタリウムの星空のもと、星座解説やプロの音楽家の生演奏のコンサートを実施する。(1日2回公演)	受託	
アストロクラブ			子どもたちを対象にした天文教室。星のを見つけ方や観測の方法などを学ぶ。	受託	
	初級コース	年6回	講座、セミナー、育成	天文の基礎知識や星座のを見つけ方などを学ぶ。	受託
	中級コース	年6回	講座、セミナー、育成	望遠鏡等の活用の仕方を通して、天文の楽しみ方を学ぶ。	受託
天文セミナー	年1回	体験活動等	天文学や宇宙開発技術に関する専門家を講師に招いての講演会を開催する。	受託	
親子天文教室	年2回	体験活動等	親子を対象に季節の星空や宇宙の話題をわかりやすく紹介するイベントを開催する。	受託	
出前天体観測会	年12回	体験活動等	学校等に望遠鏡を持って出向き、天文のお話や天体観測会を実施する。	受託	
宇宙絵画展	通 年	体験活動等	プラネタリウムの学習放映を見た園児が描いた宇宙・月・星座などの絵を募集し展示する。	受託	
笑劇サイエンスショー	年1回	体験活動等	笑いのプロ「笑劇派」(単独)によるサイエンスショー。 (5日間×2回)	受託	
サイエンスショー	毎週土・日・祝日	体験活動等	科学の原理を実験によって紹介する実験ショーを実施する。また外部講師によるスペシャルサイエンスショーを開催する。	受託	
	平日	体験活動等	市内のこども園、幼稚園、保育園、小学生の学習利用向けや一般団体向けにサイエンスショーを実施する。	受託	
ワークショップ (初級・中級)	年8回	体験活動等	難易度に応じて「初級」・「中級」に分類し、1時間半から2時間で科学やものづくりの楽しさを体験できる実験・工作教室を実施する。	受託	

サイエンスクラブ 初級コース	年 6 回	講座、セミナー、 育成	小学 3・4 年生向けに、年間を通して、科学全般に関する実験・科学工作を行う。(30 人×6 回×2 クラス)	受託
サイエンスクラブ 中級コース	年 6 回	講座、セミナー、 育成	小学 5・6 年生向けに、年間を通して、科学全般に関する科学実験を中心とした講座を行う。(20 人×6 回)	受託
サイエンススクール	通 年	体験活動等	中学・高校の科学部等呼びかけ、サイエンスショーに取り組む。	受託
サイエンステラス	年 4 回	講座、セミナー、 育成	大学等の教育機関と連携し、学生との交流や気軽に科学に触れるブースを開催する。	受託
事業支援者育成事業	通 年	講座、セミナー、 育成	天文分野、サイエンス・ものづくり分野の事業支援者の育成とサイエンスホール展示品の制作、活用を図る。	受託
ものづくりひろば	毎 週 土・日	体験活動等	土・日曜日に、幼児から小学生の親子がものづくりの楽しさを体験する機会を提供する。	受託
喜楽亭茶会	年 5 回	体験活動等	季節ごとに特色ある茶会を開催し、喜楽亭の利用促進を図る。	受託

利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
小ホール	220	27,100	講演会・発表会
多目的ホール	270	32,700	展示会・研修会・パーティー等
プラネタリウム	800	50,000	学習投映・一般投映等
サイエンスホール	310	130,000	学習見学・一般見学等
喜楽亭	130	5,800	茶会等
その他	5,270	164,400	中日文化センター等
計	7,000	410,000	

8 放課後児童クラブ

財団の基本方針の一つである、青少年の健全な育成の推進を図ることを目的とし、平成27年4月より放課後児童クラブの運営を行います。業務委託を受ける北東部ブロック（旭、足助、小原、下山、藤岡）の11の小学校に設置されている各児童クラブの統括として、青少年部に事務局を設置します。

また、市内児童館の最後のひとつであった藤岡中央児童館が26年3月末の閉館に伴い、飯野小学校の空き教室を使った飯野地区子どもの居場所づくり事業を行います。

■施設運営

放課後児童クラブでは従来の運営に加えて、当財団の強みである「文化芸術振興」「青少年健全育成」「科学体験やものづくり」「地域の人材資源の活用」などのノウハウを活かし、子どもたちに様々な体験活動や事業を提供します。子どもの居場所づくり事業では、子どもたちの主体的な活動を通して、異年齢・異世代交流を深めることができるように、安全・安心な環境づくりに配慮します。

参加予定

施設名	通常人数	夏休み人数
石畳小学校（藤岡北部児童クラブ）	25	50
飯野小学校（藤岡中央児童クラブ）	50	90
中山小学校（藤岡南部児童クラブ）	40	70
本城小学校（おばらっこクラブ）	10	20
足助小学校（あすっこクラブ）	15	30
則定小学校（よつば）	5	20
明和小学校（あかだわクラブ）	5	10
新盛小学校（げんきっこ）	5	10
花山小学校（花山クラブ）	5	10
小渡小学校（コッキーズ）	5	10
敷島小学校（キラキラ）	10	15
計	175	335

9 交流館

各交流館では、地域の実情に応じた「地域づくり」、「地域人材の育成」を重要な視点として各地域の特色を活かした運営を目指すと同時に、地域活動・課題の解決支援のための相談事業にも力を注ぎます。

さらに、リニューアルしたホームページを積極的に活用するとともに、交流館報・広報とよた・報道機関へ情報を提供することにより、効果的なPRに努めます。

■事業

各交流館では、地域課題・地域実情に合った柔軟な対応により、地域の人と人をつなげるコーディネートや地域づくりにつながる学習機会の提供、新しい地域活動の担い手の育成等を強化し、「人づくり」、「地域づくり」、「生きがいづくり」、「地域活動の担い手づくり」の事業を実施します。

特に、平成27年度においては、民間事業者を活用することで、交流館を活性化させる事業を試行するとともに、地域の特徴、地域資源、地域ニーズなどをまとめた地域カルテを交流館ごとに作成し、これからの交流館に求められる「地域の実情に応じた、地域づくりへの柔軟な支援」に役立てます。

■施設運営

地域住民に愛され、地域の交流や地域課題解決の拠点施設となるよう、子どもからお年寄りまでの利用者が何を求めているかを利用者アンケートの実施などの手法により把握することで、職員全員で顧客満足の推進に努めます。また、防火管理者や普通救命講習など業務に必要な専門的研修を実施することで、職員の資質向上を図ります。

事業一覧

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

○事業内容の区分：「講座、セミナー、育成」、「相談、助言」

事業区分：自主

交流館名	事業名	期 日	内 容
井郷 益富	キッズタウン	1月 12月	財団のスケールメリットを活かし、青少年センターと共働で小・中学生対象のキッズタウンを開催する。 (青少年センターと連携)

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

事業区分：受託

交流館名	事業名	期 日	内 容
逢妻	親子食育講座 親子で五平餅を作ろう！	11月	郷土料理の五平餅づくりを通して、歴史と文化を知り、郷土料理を継承していく大切さを学ぶ。
	夏休み子どもチャレンジ2015	夏休み期間	自主グループや中学生が小学生に教えることで、将来の地域の担い手を育成し、異世代交流を図る。
	大人チャレンジ	5～6月 10～11月	地域とつながる場を提供し、講座等を通じて学びながら、生きがいづくりや仲間づくりを支援する。
	環境講座 逢妻女川探検隊	6月	逢妻女川の生き物観察を通して、地域環境に関心を持ち、環境保全の行動へのきっかけづくりをする。
	その他 12事業／総計 16事業		
旭	親子講座 「つくしんぼ春・秋」	5～6月 11～12月	未就園児親子の仲間づくり、情報交換の場の提供と、育児の不安や悩みを解決する場を設ける。
	もりもりキッズ ～こどもエコ縁日～	8月	地域の子どもたちに、楽しくエコ体験をしてもらい、エコ生活や交流館を身近に感じてもらう。
	出前講座・ 旭げんき倶楽部	8月	交流館が地域へ出向き、高齢者の生きがいづくり・仲間づくりを目的に心と体の健康づくりをする。
	旭サンライズ コンサート2015	9月	地域の中学校を会場にし、普段あまり触れる機会のない中学生の合唱や音楽に触れる機会とする。
	その他 7事業／総計 11事業		
朝日丘	地域のたまり場づくり ひだまりサロン	通 年	活動発表や情報発信の場として地域住民が主体となる運営を支援し、地域の担い手づくりにも取り組む。
	すくすく赤ちゃん きりん組	4～5月	育児不安やストレスを軽減し、親子のふれあい方を学ぶ場を提供し、仲間づくりを支援する。
	子育てボランティア養成講座・スキルアップ編	7月	子育て支援ボランティアのスキルアップと新たな人材発掘を図り、活躍の場を提供する。
	健康講座	通 年	健康に関するニーズを受け、健康維持法を学ぶ機会を設け、地域の人財、団体との共働をめざす。
	その他 9事業／総計 13事業		
足助	中馬のおひなさんを 体験しよう！	2～3月	まちづくりの担い手となる子どもたちが「中馬のおひなさん」に積極的に参加し郷土を知る機会とする。
	あすけの町並み塾	5～10月	足助の歴史を学び、地域の交流を図る。足助の魅力を地域内外で発信できる担い手づくりにつなげる。
	綾渡おどり2015	7月・8月	実技講習と地域学習を加え、伝統文化を堪能する伝統のある講座。受講者、地域間交流の交流を深める。
	地域安全安心講座	6～1月	地域住民の防災意識を高め、安全・安心な地域づくりを図る。
	その他 9事業／総計 13事業		

井郷	ベビー講座 「よちよち☆パラダイス」	4～6月	初めての育児に奮闘している新米パパ・ママの不安や悩みの軽減と交流の場の提供。
	わくわくキッズ	6～3月	ふれあいまつりやキッズタウンなどの事業に参画することで、地域の担い手づくりのきっかけとする。
	地域再認識 酒づくり	未定	地域の古くからある造り酒屋を再認識することで、より地域に興味を持つきっかけづくりとする。
	コンサート	4月・8月 ・12月	ロビーコンサートを開催し、いつもと違う、心癒す空間を作り、新たな交流館の利用者を開拓する。
	その他10事業／総計14事業		
石野	COT(コーディネーション・トレーニング)教室	9～10月	保護者が子供の動きを見ることで、運動能力への関心を持ってもらい、スポーツを身近に感じてもらう。
	竹工芸講座	1月	石野地区の特産である竹を活用した講座。自主グループを講師に竹工芸の楽しさを伝える。
	小学生クッキング教室	5月・12月	「作る、学ぶ、育む」活動を通じて明るい家庭環境づくりや自立心を目指す。
	石野環境講座 「上高湿地」	夏期・秋期	地域の豊かな環境を残すため、27年度から公開される上高湿地を『守る会』の協力を得て開催する。
	その他14事業／総計18事業		
稲武	どんぐり広場	5～10月	未就園児親子の仲間づくり、情報交換の場。子育ての不安軽減を図り、育児が楽しくなるよう支援する。
	伝統文化の発掘と継承 浦安の舞	未定	稲武の伝統文化を次世代に伝え、地域の絆を強めるとともに、伝統芸能の担い手の育成を図る。
	稲武の歴史を知る	5～11月	稲武の歴史を学び、世代間交流をし、郷土愛の育成を図る。担い手の成長を促進する。
	みんなでチャレンジ	7月・8月	地域で活動している人や団体を知るきっかけづくりをめざす。地域の行事にも参加を促す。
	その他10事業／総計14事業		
梅坪台	子育て支援事業・ 子育てHOTサロン梅坪台	通年	子育て時の育児不安や悩みの軽減を図り、子どもたちが自ら育っていく力を支援する学びの場とする。
	戦争の体験を聞く会	12月	戦争の悲惨さや、いのちの大切さについて考える場をつくり、戦争を風化させない機会とする。
	交流サロン ひなたぼっこ	通年	毎回楽しいテーマを設け、居場所づくり、生きがいづくり、仲間づくりの場とする。
	わくわくチャレンジ・ プラス	7月・8月	自主グループ、地域住民が持つ技術を、地域の方に教え伝えることで、異世代・地域交流を図る。
	その他13事業／総計17事業		

小原	すくすく講座・ おばらっきー組	5～1月	地域の未就園児とその保護者を対象に、居場所を提供し、楽しみながら子育てすることを目指す。
	コミ・老連共催事業 「いきいき体操の集い」	7月	地域団体の自立を目的に、高齢者の健康増進と交流が図れる事業を協働で企画・運営をする。
	子ども会共催事業 「冬のこども広場」	12月	小学校区を越えた小学生の交流を目的として、子ども会と共催で事業の企画・運営を行う。
	キッズクラブ2015	5～1月	地域講師とともに様々な体験活動を通して誰かの役に立てる喜びや達成感を味わう機会とする。
	その他8事業／総計12事業		
上郷	上郷元気プロジェクト会議	5月・12月	地域のためにできることを考え、グループリーダーたちの学習成果の還元を通し地域力の向上を図る。
	こどもプロジェクト 「ベビー講座」	10月	子どもの成長を学び、子育てに関する不安の軽減と、地域の子育て世代の支援、交流を図る。
	ボラプロジェクト 「kokoroつなぐカフェ」	通 年	地域資源や講師の発掘を図り、その知識や技能を地域に還元し、かつ気軽に「つどう」交流館を目指す。
	地域カルテプロジェクト 「地域を考える」	通 年	地区で活動する団体を知り、コミュニケーションとネットワーク化を進め、地域の活性化を図る。
その他14事業／総計18事業			
猿投北	ほたるまつり2015	6月	ほたるウォークなどを通し、地域の自然環境の素晴らしさを知り、環境に対する意識・関心を深める。
	夏休み中学生講座	7月・8月	夏休みの中で新たな能力の発見、ものづくりの楽しさを体験し、学んだことを小学生に伝え、交流する。
	GO!GO! ボランティア	9～11月	小学生を対象に「ふれあいまつり」に向けて、自分たちでできることを考え、ボランティア参加する。
	桃の花 WeeK& 観桃会	4月・3月	中山間地の地域資源である特産の桃を題材とし、観桃会イベントを通して幅広く情報発信をする。
その他11事業／総計15事業			
猿投台	女性のためのアンチエイジング講座	6～1月	いつまでも輝く女性を目指すため、心身の充実を図りながら、自分磨きをする機会を設ける。
	猿投台 ふれあいコンサート	8月・12月	普段触れる事のない生演奏を通して季節の音楽を楽しみ、気軽に集える場、交流の場とする。
	環境講座・ 飯野川で生き物探し	7月	自然環境や保護活動について、親子で体験を通して学び、家庭における環境配慮の意識付けを図る。
	パパと学ぼう防災講座	12月	小・中学生とその父親を対象に、災害時に役立つノウハウを学ぶ。(総合野外センターと連携)
その他14事業／総計18事業			

下山	環境講座	7～9月	地域の子どもたちに三河湖周辺の生き物や植物の観察、山や川を知ってもらい、地域への愛着心を育む。
	かがやき大人塾 Part1～4	6～11月	自主グループ、高齢者、を活用し、自分自身の世界を広げ、いきいきと年を重ねるきっかけ作りとする。
	かえっこバザー 企画運営	7～11月	中学生ボランティア中心に、ふれあいまつりにむけて「かえっこバザー」開催の企画・運営を行う。
	夏休みこどもフェスタ	7月	夏休みの1日、工作や地産地消の昼食を味わうことで、地域への愛着心を育む。
その他10事業／総計18事業			
末野原	ママの リフレッシュ講座	8～9月	地域の医師、地域講師との連携を通して若い母親の育児不安の軽減や託児ボランティアの活用を図る。
	子どもイベント 夏・冬	8月・12月	地域企業、自主グループと連携し、子どもの体験活動の場を提供し、地域人材の発掘を図る。
	若者スイーツ教室	11～2月	季節に合わせた菓子作りを題材に、地域の若者を呼び込み、新たな利用者を開拓する。
	下山でこんにゃく作り	2月	コミュニティ会議と共催し、こんにゃく作りを通して下山地区との交流を進める。
その他11事業／総計16事業			
崇化館	30th Anniversary まちをきれいにしよう	通 年	交流館30年を機に、地域環境に目を向け、記念事業を実施することにより、地域のつながりを深める。
	30th Anniversary 陶工房	5～9月	夢フェスタ前夜祭でライトアップのための灯籠づくり。園児から大人まで地域住民の作品を結集。
	30th Anniversary 妖怪大作戦	7～9月	地域のマスコットキャラクター「崇ちゃん」の仲間の妖怪仮装大会を開催
	30th Anniversary チャリティコンサート	12月6日	世界的に活躍している地域のフラワーアーティストと音楽のコラボレーションコンサート
その他15事業／総計19事業			
高橋	輪・和サロン	通 年	地域住民による運営委員会を中心に、交流館を利用して住民同士が教え、学び合う学びの輪を広げる。
	小・中学生ボランティア講座 「こどもスタッフあつまれ!!」	7～10月	子どもたちが本来持っている柔軟で豊かな発想や企画力を事業に生かす。キッズタウンに向けた取り組み。
	多文化共生講座 「命を守る日本語教室」	11～12月	地域に住む外国人に対して、緊急時に命を守るための日本語を学ぶ機会を提供する。
	七夕のゆうべ	7月	地区の子どもたちが、地域の人と共に地域の伝統や文化に触れ、地域を大切に思う心を育む機会とする。
その他10事業／総計14事業			

藤岡	夏休み親子陶芸講座	7月・8月	地域の資源である陶土を使って陶芸を学ぶ。絵付けを体験し、親子交流の機会、親子の利用促進を図る。
	大人の社会見学	未定	シニア世代の生きがいづくり・仲間づくりの機会を提供し、地域活動へのきっかけづくりとする。
	わくドキをプロデュース	6～8月	地域の中・高生が、大人と一緒に子ども夏まつりを企画・運営し、行事を作り上げる達成感・喜びを知る。
	来て見て発見 交流館発見プロジェクト	通年	館内掲示の充実や出張交流館など、交流館活動・コミュニティ活動・地域活動・地域情報を発信する。
	その他14事業／総計18事業		
藤岡南	園芸ボランティア養成講座 「園(エン)ジョイ ガーデニング」	4～11月	年間を通して花のある交流館を目指し、潤いのあるまちづくりに関わることのできる人材を育てる。
	家庭教育講座 2歳児集まれ！「みんな だいすき」	5月・6月	子どもの豊かな情操教育や生活能力、コミュニケーションを学ぶ場とする。
	交流サロン運営スタッフ養成講座 「サロン DE ボラさん」	通年	交流館利用者や地域の方が気楽に集まる場を提供することで、人材育成と人とのつながりを広げる。
	親子創作イベント講座	未定	地域住民と子どもの交流を図り、ものづくりの楽しさを味わう機会とする。(コミュニティ会議共催)
	その他10事業／総計14事業		
豊南	大人の陶芸	6月・11月	陶芸窯を所有する交流館の特性を活かし、陶芸を親しむ人の裾野を広げる。
	親子ミニコンサート & かえっこバザール	6月	親子で心地良い音楽を聴く。遊ばなくなったおもちゃの交換会で親子の交流を図る。
	婚活ハロウィン in 豊南	10月	文化広報部会と共催で、仮装ハロウィンパーティーを開催し、独身男女を対象に出会いの場を提供する。
	ボランティア交流会	7月	交流館を拠点に活動するボランティア団体とコミュニティ各部会の交流会を開催し、自立と活性化を促す。
	その他12事業／総計16事業		
保見	ベビー講座	11月・12月	初めての育児への不安を軽減するとともに、子育て支援と母親間の仲間づくりをする。
	ほみっこ夏まつり	7月	子ども同士が学区を超えた交流の機会とするとともに、自主グループの活躍の場とする。
	ヒューマン ①・②	6月・9月	地域の高齢者が、豊かで健康な生活を送ることができるよう支援を実施する。
	中京大後援講座	未定	地域にある中京大学で社会教育を学ぶ学生に「社会教育課題研究」の実践を通じた協力・支援を行う。
	その他13事業／総計18事業		

前林	子育てぽっぽランド	4～2月	遊びを通して親子の絆づくり、子どもの好奇心を育む。子育ての仲間づくりを支援する。
	ダンディシニア 農業体験講座	4～12月	“楽しみながら地域貢献”を合言葉に、シニア世代のパワーを地域に生かしながら仲間づくりを進める。
	地域交流の場 ほっこりサロン	通 年	地域住民が気軽に集い、ものづくりやイベントを楽しみながら交流の輪を広げる。
	前林地域史跡めぐり ウォーキング	5～12月	地域の団体が作成した「史跡ガイドマップ」を活用し、地域を深く知るきっかけづくりとする。
	その他 18 事業／総計 22 事業		
益富	ますとみゆるやか ネットワーク	5～2月	地域づくり・人材発掘・情報発信など、地域活性化を図るための「場」を提供し、活動支援を行う。
	ますとみ大人塾 ①～③	6～2月	シニア層を対象に、文化体験、ものづくり、育児支援などを通して活躍の場を設ける。
	おおきなおへやで おもいっきりあそぼう！	5～2月	遊びを通して、異年齢の子どもと交流したり、親子でふれあいの時間を持つ。（子育てサロンの拡大版）
	益富のホタル ① ②	5～2月	蛍をテーマに、地域の自然を知ることにより、居住地への愛着を持つとともに、環境保全活動を学ぶ。
	その他 8 事業／総計 15 事業		
松平	地元パワーで アンチエイジング	7 月	地元の商店主や医療従事者からプロのコツを学ぶ。地元の講師を使うことで、地域の活性化につなげる。
	松平☆ ロビーコンサート	年10回	文化交流の場とし、利用者の拡大を図る。高校生ボランティア等地域住民の活動の機会を提供する。
	こどもひろばぽけっと 積木ひろば	年 4 回	親子、仲間と楽しく交流する場を設ける。沢山の積木で集中して遊ぶ魅力を知り、創造性を育む。
	こども三味線	夏休み	小学生を対象に、伝統芸能のひとつである三味線の体験を行う。地域講師のやる気を支援する。
	その他 9 事業／総計 13 事業		
美里	中学生ボランティア 養成講座	8～11月	中学生はボランティアの心構えを学び、受入側の地域住民は、受入時に必要な準備について学ぶ。
	美里らいぶらりい	通 年	毎月利用者一人に一冊の本を紹介してもらったり、ビブリオバトルを開催することで利用拡大を図る。
	ロビーコンサート	6月・7月 ・9月・12月	コンサート企画に興味のある人を募った企画会議を行い、来館のきっかけづくり、発表の場とする。
	知って得する講座	7～2月	防災、健康料理、相続の基礎知識など、地域住民が気軽に参加できる、日常に密着した知識を学ぶ。
	その他 9 事業／総計 13 事業		

竜神	竜神サンデーサロン	6～2月	地域住民による運営委員が企画運営することで、地域活性化に貢献し、情報交換と仲間づくりを図る。
	でこぼこキッズ (1歳児・2歳児)	6～11月	親子の学びの場を設け、友だちづくりや子育て中の保護者の不安軽減を図る場とする(3講座)。
	女子力 up 講座	12月	若い女性を対象に、女性を魅力的にする技を学びながら、仲間作り、交流館の利用拡大を図る。
	こどもフェスタ	8月	こどもたちが学校や家庭とは違った人間関係の中で、体験や学びができる機会とする。
	その他9事業／総計15事業		
若園	子育て支援ボランティア養成講座	9月・10月	親子との交流の仕方や遊び方、応急処置などを学び、地域で活躍する子育て支援者を養成する。
	小・中学生宿題お助け講座	夏休み 冬休み	地域の大人と交流しながら宿題のコツを学び、交流館を利用してもらうきっかけ作りをする。
	わかぞの「和」の共演 ～茶室へ感謝を込めて～	4月	茶席「わかぞの庵」、生け花体験、和楽器演奏などで、増改築で無くなる茶室の最後の利用を盛り上げる。
	絵画でつなぐ地域の輪 「子ども絵画募集」	11月	地域企業と共催で、子どもたちの伸びやかな絵画を地域に掲示して、地域に対する関心を高める。
	その他14事業／総計18事業		
若林	ベビー講座	6～7月	第一子を持つ母親が育児に関する正しい知識を学び、新たな交流を深め、孤独感や不安を解消する。
	わくわくチャレンジランド	夏休み 冬休み	学校や家庭で学べない体験を通して、地域の人たちと交流しながら子どもたちが学ぶ機会とする。
	イクジイのススメ	7～12月	現在の子育てを学び、楽しみながら、積極的に育児参加をする。地域交流、生きがい作りに繋げる。
	(仮)歴史研究	6～9月	講座を契機に、地区の歴史を時系列、体系的に学習し、その成果を今後のまちづくりに活用する。
	その他12事業／総計16事業		

利用予定

施設名		件数	人数	利用内容
逢妻交流館	会議室等	2,400	40,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	43,000冊	9,000	図書の貸出し
	その他	—	33,000	個人利用
旭交流館	会議室等	600	7,500	会議・研修・講座など
	図書室	7,500冊	2,000	図書の貸出し
	その他	—	5,500	個人利用
朝日丘交流館	会議室等	6,000	90,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	64,000冊	15,000	図書の貸出し
	その他	—	40,000	個人利用

足助交流館	会議室等	2,000	40,000	会議・研修・講座など
	図書室	16,000 冊	3,500	図書の貸出し
	その他	—	30,000	個人利用
トレーニングセンター他 体育施設		2,200	35,000	グラウンド・テニスコート・体育館・ 弓道場利用等
井郷交流館	会議室等	3,500	55,000	会議・研修・講座など
	図書室	180,000 冊	33,000	図書の貸出し
	その他	—	100,000	個人利用
体育施設		1,800	40,000	体育館・武道場
石野交流館	会議室等	1,600	20,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	12,000 冊	3,000	図書の貸出し
	その他	—	25,000	個人利用
石野運動広場		500	18,000	グラウンド利用
稲武交流館	会議室等	1,000	12,000	会議・研修・講座など
	図書室	4,900 冊	1,500	図書の貸出し
	その他	—	8,000	個人利用
梅坪台交流館	会議室等	4,300	65,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	53,000 冊	13,000	図書の貸出し
	その他	—	31,000	個人利用
小原交流館	会議室等	1,500	30,000	会議・研修・講座など
	図書室	16,000 冊	3,200	図書の貸出し
	その他	—	6,000	個人利用
上郷交流館	会議室等	5,000	100,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	180,000 冊	32,000	図書の貸出し
	その他	—	200,000	個人利用
上郷公園		800	20,000	グラウンド利用
猿投北交流館	会議室等	4,500	32,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	19,000 冊	4,300	図書の貸出し
	その他	—	25,000	個人利用
猿投台交流館	会議室等	2,200	33,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	38,000 冊	9,000	図書の貸出し
	その他	—	21,000	個人利用
下山交流館	会議室等	800	12,000	会議・研修・講座など
	図書室	15,000 冊	4,000	図書の貸出し
	その他	—	16,000	個人利用
末野原交流館	会議室等	4,000	60,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	94,000 冊	22,000	図書の貸出し
	その他	—	60,000	個人利用

末野原運動広場		800	28,000	グラウンド利用
崇化館交流館	会議室等	6,800	95,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,000 冊	10,000	図書の貸出し
	その他	—	50,000	個人利用
高橋交流館	会議室等	3,200	50,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	46,000 冊	10,000	図書の貸出し
	その他	—	35,000	個人利用
高橋運動広場		900	8,300	テニスコート・ゲートボール場利用
藤岡交流館	会議室等	2,100	28,000	会議・研修・講座など
	図書室	23,000 冊	5,000	図書の貸出し
	その他	—	30,000	個人利用
藤岡南交流館	会議室等	1,300	22,000	会議・研修・講座など
	図書室	18,000 冊	4,000	図書の貸出し
	その他	—	6,000	個人利用
豊南交流館	会議室等	4,500	80,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	160,000 冊	26,000	図書の貸出し
	その他	—	22,000	個人利用
保見交流館	会議室等	4,200	71,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	132,000 冊	30,000	図書の貸出し
	その他	—	36,000	個人利用
保見運動広場		1,400	30,000	グラウンド、テニスコート利用
前林交流館	会議室等	2,500	33,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	19,000 冊	4,300	図書の貸出し
	その他	—	12,000	個人利用
益富交流館	会議室等	3,000	44,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	43,000 冊	11,000	図書の貸出し
	その他	—	26,000	個人利用
松平交流館	会議室等	3,100	50,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,000 冊	8,800	図書の貸出し
	その他	—	42,000	個人利用
松平運動広場		600	18,000	グラウンド利用
美里交流館	会議室等	4,500	61,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	42,000 冊	9,500	図書の貸出し
	その他	—	47,000	個人利用
竜神交流館	会議室等	3,500	65,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	80,000 冊	16,000	図書の貸出し
	その他	—	43,000	個人利用
土橋公園		1,500	19,000	グラウンド・テニスコート利用

若園交流館	会議室等	1,800	24,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	10,000 冊	3,000	図書の貸出し
	その他	—	11,000	個人利用
若林交流館	会議室等	3,800	65,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	70,000 冊	16,000	図書の貸出し
	その他	—	25,000	個人利用

10 教職員会館

教育関係職員等の研究・研修活動の拠点施設として、教育文化の振興に寄与することを目的とします。テニスコートにおいては、広く市民に開放し、体力の維持・増進とコミュニケーションづくりに貢献できるよう、より質の高いサービスの提供を目指します。また、安全・安心で効果的な施設運営を行うとともに施設の認知度を高め、利用の増加を図ります。

なお、宿泊施設は平成26年度から廃止しました。

■施設運営

職員の創意と工夫により、快適な環境づくりに努め、研究・研修施設としての役割の充実と利用率の向上を図るとともに、利用者ニーズを的確に把握し、柔軟な対応により利用者満足度（CS）の向上を目指します。また、経費の削減に取り組む一方、安全管理に対しては職員一人ひとりが知恵を出し合い、信頼される施設運営を行います。

利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
会議室等	2,600	47,000	会議・研修会等
テニスコート等	800	4,100	テニス
計	3,400	51,100	